令和４年度　第2回理工医セミナー

理系分野進学予定者を対象に、研究者や医師・看護師の講義、質疑応答等を通して、研究内容や職業上の特性等を学び、興味関心を高揚し将来の進路選択に役立てることを目的として行いました。

１　日時　　令和4年9月21日（水）16:10～ 17:40

２　場所　　藤島高校　プラタナスホール

３　講師　　須田　立雄　氏（日本学士院会員、昭和大学名誉教授）

４　テーマ　「自分の進路を私はこうして選んだ－ビタミン D と骨の研究を通じて学んだこと－」

５　対象　本校１，２，3年生　52名

６　内容

研究者として「ビタミン D と骨」の研究に生涯を捧げてこられ、昨年歯科界初の文化功労者顕彰を受賞された須田先生に、研究内容とその成果、研究のやりがいを伺いました。また、将来の進路をいかにして選ぶか進路選択についてのご意見も伺いました。充実した内容で、講演後は質問とサインを求める列ができました。

７　参加生徒の感想

・今回の講演で私が 1 番興味を持ったのはカップリング因子の正体です。日頃から色々な場面で、運動は将来の健康のために大切だということを聞きますが、その理由をはっきりと知りたいと思ったからです。もし、その正体が分かって骨を人工的に形成することが可能になればとてもすごい発見だと思いました。また、今まではもうすでに発見されていることが沢山あり、それ以上のことを自分で発見していくのは難しいと思っていたけれど、先生の偉大な経歴を知って、こんなに多くの未知なものを発見している人がいるということにとても感動しました。だから、私も挫けずに努力すれば可能性は無限だと思うことができました。

・須田さんの研究は、宇宙人からくる疑問で始まったのだと知りすごく面白かったです。どんなことからでも、疑問に思ったこと、知りたいと思ったこと、おもしろいと思ったことを追求していくことはすごく楽しくて充実するのだと須田さんがお話ししている姿を見て強く思いました。骨の再生とビタミンＤの関わりはすごく深く、運動が大切だということも知り、今後の役に立てたいと思います。今回のセミナーに参加して、研究職の楽しさも見つけることができて本当に良かったです。